

調査・予測・評価の項目	環境影響要因		工事			存在・供用			選定の可否	選定した理由または選定しない理由			
	建設機械の稼働	資材運搬等の車両の走行	造成等の工事	造成地の存在	施設の存在	施設の稼働	自動車の発生						
人と自然との豊かなふれあいの確保及び快適な生活環境の保全を旨として調査、予測及び評価されるべき項目	景観	景観資源（自然的景観資源及び歴史的景観資源）				○	○			○	存在	造成地の存在、施設の存在に伴う景観資源への影響が考えられる。	
		眺望景観				○					○	存在	造成地の存在、施設の存在に伴う眺望景観の変化による影響が考えられる。
	自然とのふれあいの場	自然とのふれあいの場		○		○	○	△			○	工事	工事の実施に伴う自然とのふれあいの場への影響が考えられる。
											○	存在	造成地の存在、施設の存在、施設の稼働に伴う自然とのふれあいの場への影響が考えられる。
	史跡・文化財	指定文化財等				×					×	存在	計画地には指定文化財等は存在しない。
		埋蔵文化財				○					○	存在	計画地には埋蔵文化財包蔵地が存在し、造成地の存在に伴う埋蔵文化財への影響が考えられる。
	日照障害	日影の状況					○				○	存在	施設の存在に伴う周辺地域への日照障害の影響が考えられる。
	電波障害	電波受信状況					○				○	存在	施設の存在に伴う周辺地域への電波障害の影響が考えられる。
風害	局所的な風の発生状況									—	—	—	
光害	人工光又は工作物による反射光									—	—	—	
環境への負荷の量の程度により予測及び評価されるべき項目	廃棄物等	廃棄物			○			○		○	工事	造成等の工事に伴う廃棄物の発生による影響が考えられる。	
		残土			○					○	供用	施設の稼働に伴う廃棄物の発生による影響が考えられる。	
		雨水及び処理水							○		○	工事	造成等の工事に伴う残土の発生による影響が考えられる。
									○		○	供用	施設の稼働に伴う雨水及び処理水の発生による影響が考えられる。
	温室効果ガス等	温室効果ガス	○	○	○				○	○	○	工事	建設機械の稼働、資材運搬等の車両の走行、造成等の工事に伴う温室効果ガス（二酸化炭素）の発生による影響が考えられる。
オゾン層破壊物質								×		×	供用	施設の稼働、自動車の発生に伴う温室効果ガス（二酸化炭素）の発生による影響が考えられる。本事業では、フロン等のオゾン層破壊物質を大量に発生させる企業の誘致計画は無い。	
一般環境中の放射性物質について調査、予測及び評価されるべき項目	放射線の量	放射線の量	×	×	×					×	工事	計画地及びその周辺の空間放射線量測定結果によると、対策基準値（毎時0.23マイクロシーベルト）を下回っている。	

凡例

- ：技術指針の「工業団地・流通業務施設」における「標準的に選定する項目」であり、選定した項目
- △：技術指針の「工業団地・流通業務施設」における「事業特性、地域特性により選定する項目」であり、事業特性、地域特性により選定した項目
- ×
- ◎：技術指針の「工業団地・流通業務施設」における「標準的に選定する項目」または、「事業特性、地域特性により選定する項目」ではないが、現時点で不要と考えられる項目
- ◎：技術指針の「工業団地・流通業務施設」における「標準的に選定する項目」または、「事業特性、地域特性により選定する項目」ではないが、事業特性、地域特性により選定した項目